プロジェクト 金利指標改革に起因する会計上の論点

項目 本日の検討の概要

本日の検討の概要

1. 本日の企業会計基準委員会においてご議論いただく事項についてご説明する。

金利指標改革に起因する会計上の論点

- 2. 第 405 回企業会計基準委員会 (2019 年 3 月 22 日) において、金利指標改革に起因する会計上の問題に関して、基準諮問会議より、基準開発の要否も含めて適時に企業会計基準委員会で検討を行う旨の提言が行われ、第 406 回企業会計基準委員会 (2019 年 4 月 11 日) において、新規テーマとして取り上げること及び金融商品専門委員会において対応することを決定した。
- 3. その後、第 147 回金融商品専門委員会(2019 年 10 月 23 日開催)において、金利指標改革に関する論点の識別及び今後の進め方について提案し、第 420 回企業会計基準委員会(2019 年 11 月 8 日開催)において、金利指標改革に対応する会計基準の開発に着手することを決定した。
- 4. また、第 148 回金融商品専門委員会(2019 年 11 月 21 日開催)及び第 421 回企業会計基準委員会(2019 年 11 月 29 日開催)において、金利指標改革に関連する会計基準の基本的な考え方とこれまでの審議で示した各論点についての検討の方向性について審議し、第 149 回金融商品専門委員会(2019 年 12 月 4 日開催)において引き続き各論点への対応の検討を行っている。
- 5. 本日の審議では、前述の第 421 回企業会計基準委員会及び第 149 回金融商品専門委員会で聞かれた意見を踏まえ、金利指標改革に関連する会計基準の開発に関する各論点についての検討を更新しており、ご意見をお伺いしたい(審議事項(2)-2)。
- 6. なお、第 421 回企業会計基準委員会及び第 149 回金融商品専門委員会で聞かれた意見は審議事項(2)-3 に記載している。
- 7. その他に IASB の 2019 年 12 月のボード会議において、フェーズ 2 のヘッジ会計に関する議論がなされており、審議資料の概要を審議事項(2)-2 参考資料としている。

以上